

愛知県道路メンテナンス会議 事務局

「道路の老朽化対策」パネル展を開催します

～道路施設を次世代に引き継ぐために～

1. 概要

道路の橋やトンネル等の施設について、その現状や永く安全に使うための定期的な点検や修繕の取り組みを皆様にご紹介することを目的に「道路の老朽化対策」のパネル展を開催します。

お子様向けにも分かりやすく紹介した「橋をまもる」パネルも展示します。

2. 開催場所と時期

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| ● 日進市民会館（日進市折戸町笠寺山 62 番地 3） | 12 月 3 日（火）から 12 月 15 日（日） |
| ● 刈谷ハイウェイオアシス（刈谷市東境町大池） | 1 月 9 日（木）から 1 月 15 日（水） |
| ● パルティ瀬戸（瀬戸市栄町 45 番地） | 1 月 16 日（木）から 1 月 29 日（水） |

3. 資料

別紙（パネル展の趣旨、パネル展一例、愛知県道路メンテナンス会議とは）。

- ◆配布先 中部地方整備局記者クラブ
日進市記者クラブ
刈谷市記者クラブ
瀬戸市記者クラブ

- ◆問合せ先 国土交通省中部地方整備局名古屋国道事務所

かたおか ひろかず

担当：総括保全対策官 片岡 広一

みやた ひろゆき

保全対策官 宮田 博幸 電話：052-853-7320

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）

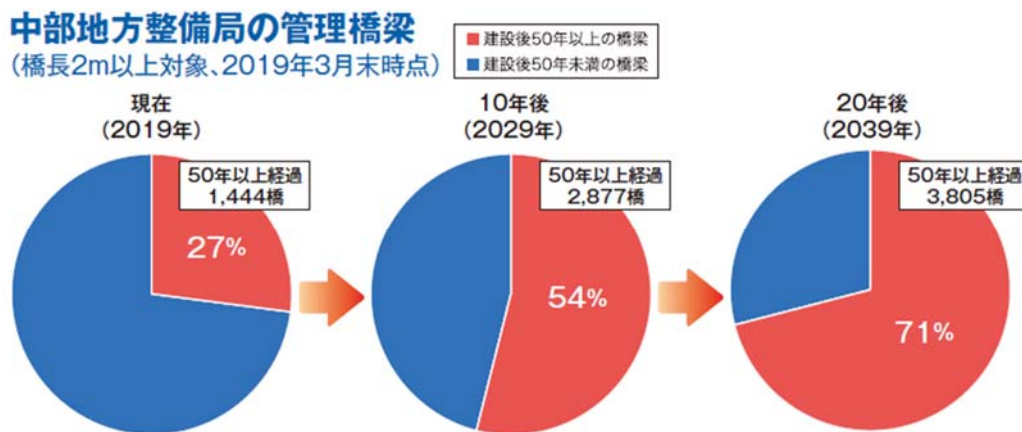
○パネル展の趣旨

高度経済成長期に集中的に整備された道路施設は、急速に高齢化が進むことが確実で、老朽化対策はさし迫った課題となっています。

道路は、国民の共用資産であり、少しでも長く使えるように、きめ細かい点検と修繕を行って次世代へ引き継いでいくことが必要と考えています。

一方で、多くの道路インフラを管理する地方公共団体は、予算・人員・技術の面で課題を抱えています。

パネル展では、建設後50年以上を経過した橋梁の割合が、20年後には71%まで急激に増加することや、厳しい日本の環境条件などにより橋梁が損傷している現状を紹介しています。また、点検方法や損傷の事例、道路管理者が連携している状況も紹介しております。



○展示パネル（一例）

「道路の老朽化対策」パネル



「橋をまもる」パネル



「愛知県道路メンテナンス会議」とは

愛知県内の全ての道路管理者が連携・協力し、道路メンテナンスを推進するため、平成26年に設立され、点検の計画的な推進、自治体への支援等、様々な意見調整・情報共有を行い、継続的なメンテナンスサイクルの推進に取り組んでいます。

[構成員] 中部地方整備局（道路部、直轄事務所）、地方公共団体（愛知県、54市町村）

中日本高速道路（株）、愛知県道路公社、名古屋高速道路公社等